

至徳

射水市立金山小学校

学校だより

令和3年3月24日

最終号 No. 39



ただただ感謝で一杯です

今年度は、入学式を終えすぐにコロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休業になったり、行事を中止にしたり、見直し新しい形で行ったりしました。また大雪のために臨時休業にもなりました。「当たり前」と思っていたことが本当は「有り難いこと」だったと言うことを実感させられた年でもありました。そのような中で、3月19日(金)には、在校生に見送られて、本校が自信をもって送り出せる12名の卒業生は巣立っていきました。そして、今日無事に令和2年度の修了式を迎えることができました。皆様方のご理解とご支援があったからこそです。本当にありがとうございました。明日から、学年末休業に入ります。主のいない教室はがらんとして、きっと寂しく感じることでしょう。

さて、保護者の皆様や地域の皆様に、学校での取組を少しでも知っていただこうと積極的に「学校だより『至徳』」やホームページで学校の様子を発信してきました。発信するためには、情報収集が必要です。教室を廻ったり、話をしたりしながらの情報収集の作業がとても楽しく「幸せ」を感じられる日々でした。この「学校だより『至徳』」等が保護者の方や地域の皆様の本校への理解につながっていれば幸いです。

最後に私事で恐縮ですが、この春に定年退職を迎えます。子供が成長していく、今までと価値観を変えていくその瞬間に立ち会えるなど本当に幸せな教員生活でした。

中でも、金山小学校での3年間は、本当にあっという間に過ぎました。「楽しい時間ほどあっという間に過ぎる!!」まさにその通りでした。素直で、心優しい子供たちに囲まれ、保護者・地域の方々、心を尽くして支えてくださる金山でしか行わない活動をたくさんさせていただきました。このような幸せな学校で過ごせたこと心からお礼申し上げます。

保護者の皆様、金山地域の皆様、そして金山小学校を支えてくださった全ての皆様に改めて心よりの謝辞を捧げ、最終号とさせていただきます。

金山地区の、金山小学校の今後のご発展を心よりお祈り申し上げます。

たくさんのお逢いに ただただ感謝で一杯です。本当にありがとうございました。



令和2年度 卒業証書授与式

3月19日（金）コロナウイルスの感染拡大防止の中での卒業式でしたが、在校生、保護者の皆様の祝福を受け卒業生は、本当に立派に巣立っていきました。

6年生は、いつも仲がよく笑顔が絶えませんでした。そして、在校生が作った「6年生 卒業おめでとう」のあいうえお作文には、以下のように表現されていました。

| | |
|-----------------------|-----------------------|
| ろ：ロケットのように速い6年生 | そ：そうじ上手な6年生 |
| く：くものようにふわふわ温かい6年生 | つ：つきのように優しく輝く6年生 |
| ね：ねっこのように我慢強い6年生 | ぎよ：ぎょうじを何でもそつなくこなす6年生 |
| あん：アンパンマンのように強い6年生 | う：うちゅうのように広い心の6年生 |
| せ：せんせいのように何でも知っている6年生 | |
| い：いつも優しい6年生 | |

このことから優しく、思いやりがあり頼りになる憧れの6年生だったことが分かります。6年生が何かをすることになったときのパワーは底知れず、コロナ禍に有りながらも金山小学校の歴史にしっかりと1ページを刻んでくれました。

式には、5年生のみの参加で他学年はTV放送で参加しましたが、卒業式のステージ上での自分の思いをしっかりと伝える姿からも在校生の目指す先輩になってくれたと思います。

保護者の皆様、地域の方々の温かい愛情をいっぱいを受け巣立っていった自慢の12名の卒業生のこれからの活躍を心から願いながら、いつまでも応援していきたいと思います。

